

インド太平洋
における
秩序

海洋安全保
障と中国の
海洋進出

中印
国境問題

- ・インド太平洋における秩序に関し、米中以外のミドルパワーの国々の重要性、「自由で開かれたインド太平洋(FOIP)」の一層の推進や、法の支配と連結性の強化、具体的な協力枠組みとしての日米豪印協力(QUAD)の重要性が認識された。
- ・海洋安全保障については、中国の海洋進出や海警法の制定を巡り、地域の安定への影響、法執行の側面と実力行使の意図の可能性、日本に求められる対策などについて議論と提言が行われた。
- ・中印国境問題に関して、インドの対外政策観は長期的視点に立脚しているとの指摘や、インドにおける人権問題やロシアとの軍事協力の米印関係への影響、インドの国内世論が対中政策に与える影響などが議論された。

米新政権発足直後に「インド太平洋の今日と明日：戦略環境の
変容と国際社会の対応」をテーマに『戦略年次報告2020』を
発表し「第2回東京グローバル・ダイアログ」を開催



2. 日本の政策表明と世界有数の有識者による議論（第2回東京グローバル・ダイアログ）

- 日本のインド太平洋政策を内外に広く表明する機会
- 菅総理大臣メッセージ
- 茂木外務大臣の基調演説
「ポスト・コロナの時代を見据えた日本外交」
- 東南アジアやインドの有識者・シンクタンクの
トップによる議論



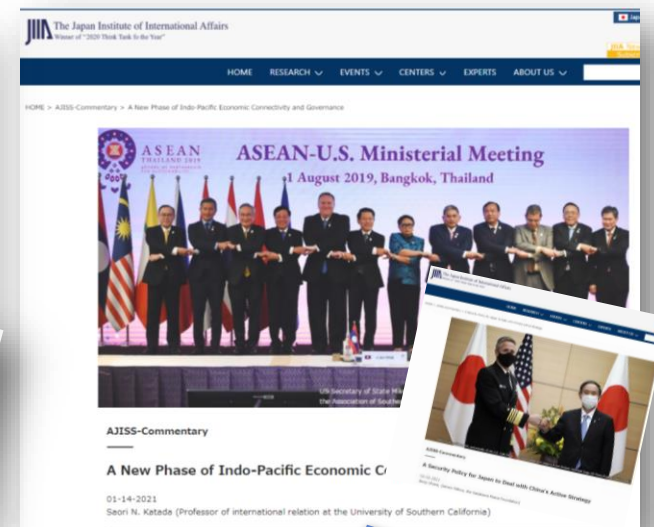
3. 海外のシンクタンクとの連携強化

- 日印太平洋フォーラム(トラック1.5)
両国の外相が初登壇
- 日豪トラック2.0協議
- QUAD-PLUS Dialogue
(日米豪印+シンガポール)
- 米East-West Center報告書へのインプット
- 南シナ海国際会議（ベトナム）で発表



「成果③」
タイムリーな情報発信

総合事業D「米中関係を超えて：自由で開かれた地域秩序構築の『機軸国家日本』のインド太平洋戦略」



『国際問題』
コロナ後の海洋
国際協力やパンデ
ミックの国際法
問題を集

「国問研戦略コメント」
バイデン政権のインド太平洋
戦略に関する論考をタイム
リーに発信 (2021年2月)

研究レポート
「『自由で開かれたインド太平
洋』に貢献する海上自衛隊」
(2020年5月)
SNS等で反響

AJISS-Commentary
英語による発信
『A New Phase of Indo-Pacific Economic
Connectivity and Governance』(2021年1月)
『A Security Policy for Japan to Deal with
China's Active Strategy』(2021年2月)

インド太平洋専門家による様々な角度からの最新情勢の分析・政策提言